

平成20年度 豊岡市成人式 1,052人が大人の仲間入り



1月11日、平成20年度豊岡市成人式を市民会館で開催しました。雪が積もる中、新成人対象者1,052人（男性527人、女性525人）のうち、855人（男性437人、女性418人）が、スーツや振り袖姿などで参加し、決意を新たにしました。

式典では、中貝市長などがお祝いのことばを述べるとともに、新成人を代表して、植田貴裕さんと神田優美さんが誓いのことばを述べました。

また、式典後には、成人式実行委員会の主催により、シンガーソングライターの普天間かおりさんのコンサートが行われ、20歳の門出に華を添えました。

《問合せ》生涯学習課人権・社会教育係 ☎23-0341



▲式典後に、久しぶりに会った友達と記念撮影する新成人



▲中貝市長に誓いのことばを述べる新成人代表の2人



▲式典では、新成人に中貝市長などから祝福と激励のことばが贈られた

成人式実行委員長(司会)
奥西建太さん(日高町上石)



皆さんの協力で無事に成人式を終えることができました。委員長・司会という大役は、自分にとって良い経験になりました。20歳になった実感はないですが、社会人の一員として、頑張りたいです。

式典の司会を務めた
飯田美由紀さん(日高町岩中)



成人式で司会を務め、緊張しましたが無事に式を終えることができました。まだ、成人という実感がわいてきませんが、春からは社会人として、大好きな但馬で貢献していきたいと思えます。

誓いのことばを述べた
植田貴裕さん(福田)



成人になったという実感はまだありませんが、今日からは、次の世代を担う責任を負っているので、心を豊かにし、将来への希望が持てる社会になるよう、豊岡人として、誇りを持って頑張りたいです。

誓いのことばを述べた
神田優美さん(竹野町竹野)



20歳になったことで、生活が変わるわけではありませんが、これからの社会の中で、成人としての自由とそれに伴う責任を常に頭において、一歩一歩、着実に行動していきたいと思えます。

代表して記念品を受け取った
水田裕樹さん(竹野町切濱)



成人式を迎え、春からは就職します。今までお世話になった親や友人などの多くの方々に感謝することを忘れずに、努力することを誓います。そして、早く一人前になり、恩返ししたいと思います。

代表して記念品を受け取った
高岡百合恵さん(竹野町下塚)



成人式を迎えて、新たな一歩を踏み出しました。社会人の一員として、今までの経験を生かし、これからたくさんのことに挑戦していきたいです。そして、夢や目標を持ち一日一日を大切にしたいです。

**新成人に贈る
メッセージ**



普天間かおり
(シンガーソングライター)
素直な気持ちで
一つひとつ
悔いのないように

一昨年、テレビでコウノトリのヒナの誕生から巣立ちまでのハイライトが放送された際、私が歌う「守りたいもの」がBGMで起用されました。そのコウノトリが縁で、昨年7月に豊岡で行われたヒナ巣立ち1周年記念イベントでライブを行い、またこうして新成人をお祝いするご縁をいただきました。

新成人の皆さん、成人おめでとうございます。私は、大人の先輩として立派なことは言えませんが、ただ私が大事にしていることは、自分とつながっている人やものたち、例えば、ふるさとと縄や家族だったり、支えてくれる友人やスタッフなど、すぐそばにいる人に対して、ありがとうやごめんなど、そういう気持ちをいつでも素直に届けられるような人になりたいなと心がけています。

そして、大きなことをすぐに達成することはできないけど、自分の目の前にある目標を一つひとつクリアしていくことで、気が付いたら、ずっと前に夢見ていた大きな山の頂に立てることがあるのではないかと信じています。

皆さんも人と比べるのではなく、これからの長い人生、一人一つの人生・命ですからたとえ困難な状況にあったときでも、負けずにこの豊かなふるさと豊岡のことを思っ、悔いのないように、大切に楽しみながら、前を向いてしっかりと歩んでいってほしいと思います。

皆さんに幸多いことを心からお祈りしています。頑張ってください。



▲成人式で「守りたいもの」を普天間かおりさんが歌った